

エアポール 2本セット専用棚板 取り付け説明書

開封にあたってのご注意

- 箱から出す際は慎重に行ってください。重量がありますので、落下などによる怪我に気をつけて作業願います。
- 中身を取り出し、傷がつかないようにボール紙か布等を敷いてその上に静かに置いて下さい。
- 添付してある部品リストに記載された部品が損傷なく、全て揃っているかよく確かめて下さい。
- 組み立てる前に本取り付け説明書を良く確認してから、組み立てを始めて下さい。

安全にお使いいただく為の重要事項

- 実際に組み立てる前に、本取り付け説明書をよく読み、組み立ては本取り付け説明書に従い慎重に行ってください。
- 各部品は、本来の目的に即して使用するよう、ネジの大きさ・長さなど、ご注意ください。

【事故損傷について】



ご注意

誤った組み立て、取り付け不良、取り付け強度不足、本来の目的以外の利用、および、天災等による事故等については一切の責任を負えませんのでご了承ください。

推奨工具

・水平器 ・プラスドライバー ・錐



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡や重傷を負う恐れがある内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が怪我をしたり家屋や家財などに損害を受ける恐れがある内容を示します。



十分に注意する内容を示します。



必ず指示に従って行う内容を示します。



絶対にしてはいけない内容を示します。



警告

つっぱり棒の耐荷重とは別に棚受け金具毎に耐荷重があります。耐荷重を超える機器を取り付けたり、故意に強い衝撃を与えないでください。棚受け金具が外れ、破損や怪我をする恐れがあります。



アタッチメント及び棚受け金具を取り付ける際には、しっかりとボルト等の締め付けを行ってください。締め付けが緩い場合に、アタッチメントや棚受け金具が落下し、破損や怪我をする恐れがあります。



定期的にネジの緩みがないか確認して下さい。緩んでいた場合は再度ネジを締め付けて下さい。



AV機器等を取り付けたまま、台座の上下調節、つっぱり棒の移動・取り外しは行わないで下さい。

必ず下記の手順で作業を行ってください。

①AV機器、テレビの配線を抜く → ②AV機器を取り外す → ③棚板を取り外す

※移動の場合は、棚やテレビをアタッチメントから取り外して下さい。



商品の分解・改造及び部品の改造は絶対にしないでください。

※上記に関して問題が生じた場合、弊社は一切の責任を負いかねます。お客様ご自身で安全面等判断し、十分に注意したうえでご使用願います。

※本製品は、必ず定められた重量内の荷重ラックとしてご利用ください。

※本製品は、壁掛け液晶テレビに加える事によって、お部屋をスマートに演出する事が可能なAVラックです。

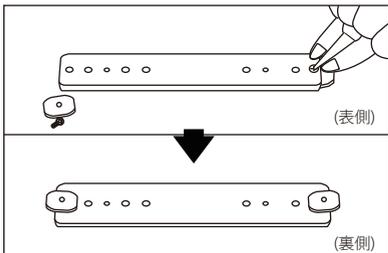
パーツリスト

No.	イラスト	部品名	個数	
a		棚板	1	<p>アタッチメント金具一覧</p> <p>aa,アタッチメント×2</p> <p>bb,コマ×4</p> <p>cc,アタッチメント 取付用皿ネジ×4 (滑り止め加工を施しています)</p> <p>dd,金具取付け用ネジ×4</p>
b		棚受け	2	
c		棚固定用ビス(短)	4	

エアポール 2本セット専用棚板 設置手順

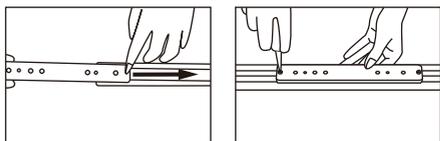
1 ポールにアタッチメントを固定する

※A→B→Cの順番の説明になります。

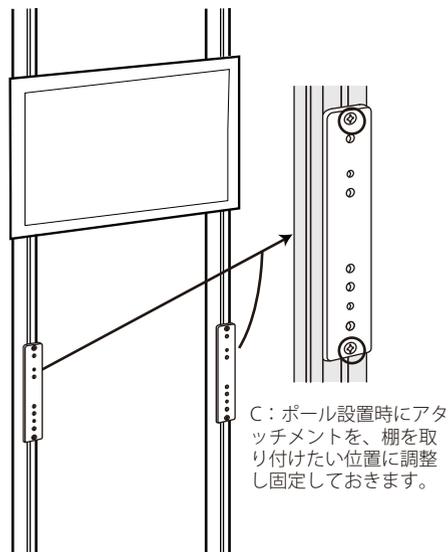


エアポールの設置方法は別途エアポール用説明書をご覧ください。
すでに設置されたポールに棚を取り付ける場合アタッチメントを横にして片方ずつコマをスライドさせることで、取付けが可能となります。

A: 部品 (aa,bb,cc) を使用してアタッチメントにコマを2点取り付けてください。その際、アタッチメントの裏表とネジの取付け穴位置に注意して下さい。また、Bでポールに取り付ける為コマとアタッチメントの間は隙間を空けてください。



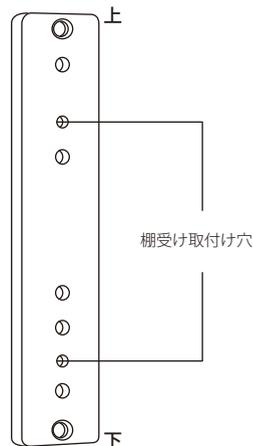
B: Aで取り付けしたコマをポール(大)の溝の部分にスライドさせるように入れてください。コマを2つとも入れたら、仮止めをしてください。もう一本も同様です。



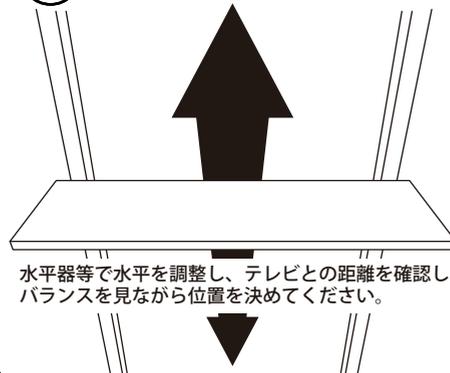
C: ポール設置時にアタッチメントを、棚を取り付けたい位置に調整し固定しておきます。

2 アタッチメントに棚受けを一度固定する(両側)

各金具取り付けに使用する穴の位置

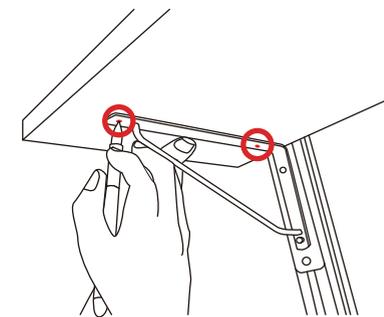


3 棚を載せて位置を確認する



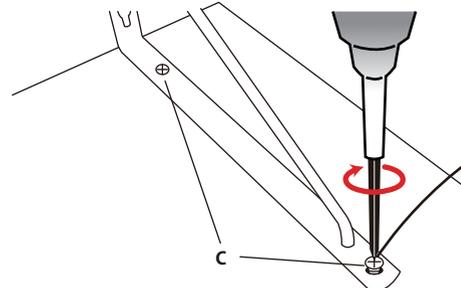
水平器等で水平を調整し、テレビとの距離を確認しバランスを見ながら位置を決めてください。

4 裏側に固定用の目印を付ける

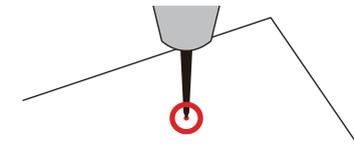


5 棚受けに棚板をビスで固定する

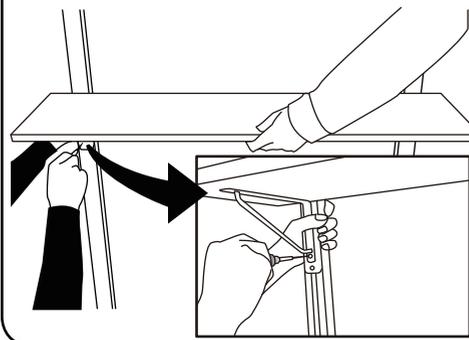
一度、アタッチメントから棚受けと棚板を外し、④で付けた目印に合わせて、プラスドライバーを使い両側の棚受けをビスで固定します。



目印を付けたところをキリ等で穴を空けておくとネジを留めやすいです。



6 棚の付いた棚受けをもう一度しっかりとアタッチメントに固定する(必ず2人以上で作業して下さい)



7 完成

